


ネットの危険性 正しく理解しているかな？

自分や他人を傷つけないために

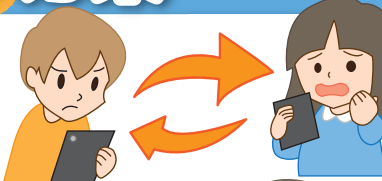
- ネットは便利で楽しいよね。でも、その反面、危険なこともいっぱい。
- 使い方を間違えると、自分や他人を傷つけてしまうことだってある。
- ネットを安全に安心して利用するためにはどうしたらいいか、一緒に考えてみよう。

ネットトラブル防止3カ条




①相手のことを思いやる

- うわさ話や悪口などを書き込まない。
- メールは受け取る相手の気持ちを考える。



②知らない人は信用しない

- 個人情報は書き込まない。
- ネットで知り合った人とは会わない。



③ひとりで悩まずにすぐに相談を

- 困ったことは、家族や先生に相談しよう。
- 警察や子供相談支援センターでも受け付けています。

しっかり守ろう!

ワンクリック請求など
不当な請求には
絶対に料金を
払わない!



知らない相手からのメールや
件名・内容などが
おかしいメールの
添付ファイルは
開かない!



心当たりのない
メールへの
返信はしない!



“モデル”や“プレゼント”
などの誘い文句に、
むやみにのらない!



怪しいサイトで
買い物は
しない!



ネットで
知り合った人
には、安易に会わない!

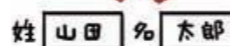


安易に自分の写真や
個人情報を
載せない!

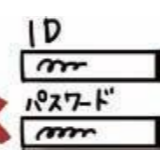


GPSにより写真の
場所・住所が発覚!!

むやみに実名で
登録しない!



ID、パスワードなどを
他人に教えない!
同じパスワードを
複数のサイトで
使用しない!



“無料”だから
といって安易に
登録しない!



おかしいなど
思ったら、
すぐに保護者や
先生などに相談!



(出典) 公益財団法人 人権教育啓発推進センター 「あなたは大丈夫?考えよう! インターネットと人権 (改訂版)」

保護者の意識で変わる子供のネットリスク

大切な子供を守るために

- 子供には、ネットの危険性を予測・回避するための判断能力等が十分に備わっていません。
- 子供がネットを安全に利用するためには、保護者による適切な管理・サポートが必要です。
- 保護者として何をしなければならないのか、一緒に考えていきましょう。

保護者の責任

○ ネット利用には、個人情報の漏えいなどリスクが伴います。その上で子供に利用させるということは、保護者にもその責任があるといえます。

○ ネットリスクから子供を守るためにも、子供のネットの利用状況をきちんと把握し、適切な管理・サポートを行いましょ。



子供の理解

○ 保護者が一方的に管理するだけでは、子供も反発し見えないところで抜け道をさがすかもしれません。大切なのは子供に理解させることです。

○ 子供の思いを踏まえた上で、ネットの危険性や保護者の心配していること、遵守して欲しいことを伝え、子供の理解が得られるようにしましょう。



ネットの危険性の正しい認識

①過度な利用

スマホ等を長時間または深夜まで利用することは、生活習慣の乱れや睡眠不足等を招き、健康面や学習面に悪影響を及ぼすおそれがあります。



予防するためには？

- ★ 日常生活への影響を具体的に教え、その危険性を理解させる。
- ★ その上で遵守可能なルールを子供と話し合って決める。
- ★ 利用時間制限アプリなどを活用して適切に管理する。



北海道青少年有害情報対策実行委員会・北海道

〈北海道青少年有害情報対策実行委員会〉
北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道高等学校長協会、北海道PTA連合会、北海道高等学校PTA連合会、北海道都市教育委員会連絡協議会、北海道町村教育委員会連合会、(公財)北海道青少年育成協会、(一社)テレコムサービス協会北海道支部、(株)NTTドコモ北海道支社、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、総務省北海道総合通信局、北海道教育庁、北海道警察、北海道

